

INFORMATION

コード・オブ・エクセプション（CoE または RE）の解説

世界パラ水泳連盟（ワールドパラスイミング）（以下「WPS」という。）競技規則では、競泳において、障害のためにできない動作や安全確保のために World Aquatics（以下「WA」という。）の泳法規則を一部緩和しています。それをコード・オブ・エクセプション（以下「CoE」という。）または泳法例外コード（以下「RE」という。）と呼びます。

CoE はクラス分け評価の際に障害状況に応じて付与されます。2018 年版 WPS 競技規則により、変更になった部分があります。

CoE：2018 年版 WPS 競技規則 * 大会のスタートリストには CoE 符号の前に*がない

H -

Hearing Impairment - light or signal required

聴覚障害があり、スタートを知らせるライトまたはシグナルが必要

Y -

Starting device

スターティングデバイス

（水中からのスタートでスターティンググリップ等を握れない場合に介助用具を使う）

E -

Unable to grip for backstroke start

背泳ぎのスタートで、スターティンググリップを握れない

A -

Assistance required

（例えば入退水などの場面で）競技者を介助するスタッフが必要

T -

Tapper

タッパーが必要

（壁が近づいたことを安全な用具でたたくなどして合図する人をタッパーと呼ぶ）

B -

Blackened/opaque goggles

黒塗りのゴーグルが必要

1 -

One hand start

片手でのスタート〈背泳ぎ〉

2 - Breaststroke - One Hand Touch 平泳ぎ：片手タッチ

3 - Breaststroke - Simultaneous Intent to Touch

平泳ぎ：同時タッチの意思を見せながらのタッチ

4 - Butterfly - One Hand Touch バタフライ：片手タッチ

5 - Butterfly - Simultaneous Intent to Touch

バタフライ：同時タッチの意思を見せながらのタッチ

7 -

Part of upper body must touch

上半身の一部でタッチ〈平泳ぎ / バタフライ〉

8 -

Right foot must turn out

右足はあおり足になってはならない〈平泳ぎ〉

9 -

Left foot must turn out

左足はあおり足になってはならない〈平泳ぎ〉

12 -

Leg drag or show intent to kick

〈平泳ぎ〉

正規のキック動作意思を見せながらキック、または脚動作せず脚を引きずる状態で泳ぐ

+

Athlete is physically capable of performing a Butterfly Kick

〈平泳ぎ〉

バタフライキックを打つ機能がある

☆ - SB21 で医学的理由により平泳ぎのキックを禁止されている競技者（国内独自のもの）